

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY
名古屋
ちくさ
題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 林 永芳
幹事 太田 和孝
公共イメージ向上委員長 重見 有美

No. 9

IMAGINE ROTARY

2022～2023年度

RI会長

ジェニファーE.ジョーンズ

本日の例会

第1866回 2022年(令和4年) 9月26日(月)
籠橋 美久 ガバナー公式訪問 3RC 合同例会
名古屋観光ホテル3F 那古の間

国際ロータリー第2760地区 2022-23年度
籠橋 美久(かごはし よしひさ)ガバナー紹介



生年月日 1946年(昭和21年)11月5日
所属クラブ 名古屋中ロータリークラブ
職業分類 情報通信機器の販売
勤務先・役職 東菱電子株式会社 代表取締役

【ロータリー歴】

1998年 2月 名古屋中ロータリークラブ入会
2003-06年度 地区世界社会奉仕委員
2006-07年度 SAA、地区世界社会奉仕副委員長
2007-10年度 地区世界社会奉仕委員長
2008-09年度 国際奉仕委員長
2010-13年度 地区グローバル補助金委員長
2012-13年度 会長エレクト
2014-16年度 会長
2014-16年度 地区広報委員長、
地区 WFF 実行委員長
2016-17年度 地区公共イメージ向上委員長
2016-21年度 地区 WFF 実行副委員長
2020-21年度 地区戦略計画委員会委員、地区青
少年交換委員会カウンセラー
2021-22年度 ガバナーエレクト

【経歴・公職】

1969年 愛知工業大学電子工学科卒業
株式会社カナデン入社
1970年 三菱電機株式会社勤務
1973年 東菱電子株式会社設立 代表取締役
2009年5月 社団法人全国陸上無線協会 理事・東海支
部長(現任)
2013年4月 東海 MCA デイラー会 会長(現任)

【地区方針】

未来を描こう、笑顔でつなごう
～一人一人のチャレンジを力に！
変化に対応できるクラブを目指して～



前回の例会

第1865回 2022年(令和4年) 9月13日(火)晴

<池森 由幸 ガバナー補佐訪問>

池森 由幸 東名古屋分区ガバナー補佐
山田 典廣 RI 第2760地区副幹事
片岡 憲明 RI 第2760地区スタッフ
足立 一郎 東名古屋分区幹事

◆会長幹事懇談会

11:30～12:10

例会前に池森由幸ガバナー補佐、山田典廣地区副幹事、片岡憲明地区スタッフ、足立一郎分区幹事と、クラブ会長、幹事、副会長、会長エレクト、副幹事で懇談会が開催されました。



会長テーマ 『想像と創造で心豊かな日本を世界を』

本紙は再生紙を使用しております。

◆それどころロータリー

◆来訪者の紹介 4名

池森 由幸 ガバナー補佐
山田 典廣 地区副幹事 (名古屋中 RC)
片岡 憲明 地区スタッフ (名古屋中RC)
足立 一郎 分区幹事

◆出席報告

正会員 28(25)名 出席 22名
出席率 88.00%

太田幹事報告

- 1.本日例会終了後、ガバナー補佐をお迎えしてクラブアセンブリーを開催いたします。理事役員、各委員長、新会員の皆様は4階「栄の間」へお集まりください。
- 2.次週は休会、次回例会は例会変更で26日(月)ガバナー公式訪問3RC合同例会になり名古屋観光ホテル3F那古の間が会場です。お間違いなくお願いいたします。

林会長挨拶



各クラブの目的

本日はガバナー補佐がお見えになっていますので、この機会に千種ロータリークラブの目的をおさらいしたいと思います。

ガバナーの役割は、地区内のクラブを啓発し、意欲を与え、地区内の継続性を確保することにより、地区内のクラブを指導し、支援して、その目的の達成を促進するものとされています。

では、千種ロータリークラブの目的はというと、5つありまして、これは標準ロータリークラブ定款の第3条に規定されています。

- ①「ロータリーの目的」の達成を目指し、とあります。
The Object of Rotary: ロータリーの目的
- 1.知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 2.職業上の高い倫理を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会として、ロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- 3.ロータリアンひとり一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践する
- 4.奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること
- ②5大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し、
5大奉仕とは、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕のことです。
- ③会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し
- ④ロータリー財団を支援して
- ⑤クラブレベルを超えたリーダーを育成することとなっています。

クラブ運営の基本原則は、クラブ自治権の行使にあります。が、なにも共通点がなければ、世界中の36,000のクラブがばらばらの組織管理を行うことになり、それはロータリー思想の原理が変わるという問題も出てくること

もあり、標準ロータリークラブ定款と言うものがつくり、義務化されることにより、自治権を守りながら、ロータリーの理念を守っております。

ですから、逆に定款に反しない限り、定款に記載されていない事項について、すべて、クラブの自主的な判断に任せられており、自治権の行使に自由度を持たせています。

ですから、各クラブでクラブ細則を定め、各クラブの独自性ももって、運営されるようにしています。

私たちはその目的を意識して、千種ロータリーを運営してゆかねばなりません。

ロータリーの目的もしっかりと意識しておかないと、うっかり忘れそうになりそうですが、こうしてみると千種ロータリーはきちんと目的にそって運営されているような気がしました。

池森 由幸 ガバナー補佐 卓話

2022-23 年度東名古屋分区ガバナー補佐

(名古屋千種 RC)



籠橋ガバナーの公式訪問に先立ちまして、ガバナーから皆さま方にお伝えする内容について事前にご案内させていただきます。

インターシティーミーティングについてはホストクラブとしてよろしく願いたします。

2022-23年度ジェニファア。E. ジョーンズ 国際ロータリー会長により、年度テーマは、「**IMAGINE ROTARY**」**「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。想像してみてください。」**と定められ、また、国際ロータリー第2760地区 地区方針は、籠橋 美久ガバナーにより、**未来を描こう、笑顔でつなごう ～ 一人一人のチャレンジを力に！ 変化に対応できるクラブを目指して ～**と定められました。

具体的な活動方針は下記の通りです。

1. 計画的なクラブ運営と活動を行いましょ。そのためには、数値目標を含めた年間活動計画をクラブセントラルに登録し、それを定期的に検証して、年間目標に向かってクラブ一丸となって実現しましょう。
2. 会員の増強をしましょ。具体的には、地区会員目標を5,000人と定め達成に尽力しましょう。そのために、
(1)入会を目的としインターンシップ方式を導入し入会を促進しましょう。
(2)女性会員の在籍率を8%に増強しましょう。現在世界での女性会員は25%で、日本の女性会員は7.2%(2760地区は6%)ですので、ジェンダー格差を改善していきましょう。
(3)若い年齢層の入会促進にも取り組みましょう。
3. ゴミ投棄防止運動に取り組みましょ。環境改善事業として、身近な事から活動しよう。特にごみ放棄、海洋マイクロプラスチックの投棄に関するストップ

運動を行いましょう。

具体的には、

- ・自分の街からごみを無くそう
- ・河川の美化を図ろう
- ・海岸の美化を図ろう
- ・生態系を守ろう



環境改善事業として、身近な事から活動しよう。特にごみ放棄、海洋マイクロプラスチックの投棄に関するストップ運動を行いましょう

4. ポリオ根絶への貢献

ポリオ根絶募金活動をロータリー財団中心に実施し、地域社会へのアピールを行いましょう。具体的には、各地で計画されたイベント(例えばワールド・フード+ふれ愛フェスタ(WFF))にて、地域社会への広報に努め、公共イメージ向上に協力しましょう。

5. 公共イメージ向上

- ・奉仕活動を地域社会にアピールしましょう
- ・MY ROTARY の登録促進を図り、MY ROTARY サイトで提供されている資源を活用しましょう
- ・ホームページの活用を促進しましょう
- ・地区内各委員会との連携を図りましょう

6. 地区大会 みんなで成功させよう!

開催日:11月12日(土)名古屋観光ホテル、13日(日)愛知県国際展示場
ホストクラブ:常滑ロータリークラブ

7. 第10回ワールド・フード+ふれ愛フェスタ(WFF)

2023年4月15日(土)16日(日)エディオン久屋広場にて開催

WFFの3つの目的

- (1) 収益金による人道的奉仕活動(ファンドレイジング)
- (2) ロータリーの公共イメージ向上
- (3) ポリオ根絶に参加

・WFF チケットお一人2枚以上のご協力、また協賛広告への出稿もよろしくお願いいたします。

8. 国際大会(メルボルン)へ参加しよう

2023年5月27日(土)~31日(水)
ガバナーナイトを開催しますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています

続いて、国際ロータリー ジェニファー・E. ジョーンズ会長のメッセージをお伝えします。

想像してください 私たちがベストを尽くせる世界を。

語りかけてください。

好感度の高い活動をして、その好感度を皆に伝わるように語りかけてください。語り掛けること自体が PR、パブリック・リレーションズです。

ロータリーの公共イメージの認知度向上と DEI についてご説明します。

DEI はロータリー活動にどのように関わってくるのか?

・アメリカ合衆国におけるダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン (DEI) の動きは新しいものではありません。DEI という概念は、古くは1900年頃から主に教育機関・企業において、それらが、活発に発展しながら活動する際に必要であるとして取り込まれ始めた概念です。

・1960年代の公民権運動に端を発し、性別、性的指向、宗教、出身国、その他のアイデンティティを含むようになりました。

・1960年代から1970年代半ばまでの焦点は、職場、学校、およびコミュニティの統合の受け入れを意味する包容力(寛容)にありました。

・1970年代半ばから1990年代にかけて、多文化主義と、さまざまな人種および民族的マイノリティの功績を認識することに焦点が当てられました。人口動態が変化し始め、2040年代までに「マジョリティ マイノリティ」文化に関する予測があったため、インクルージョンと公平性が強調されてきました。

・2010年代初頭以来、多様なグループがあらゆる経済的および社会的レベルで代表されることを保証するために、説明責任がますます強調されてきました。多くの場合、ソーシャル メディアを使用して、政府、企業、および市民社会に説明責任を持たせています。



Diversity(ダイバーシティ、多様性)

世の中には、いろいろな人がいます。

一人ひとりの個性を互いに受け入れ、尊重し、個性に価値を見つけることです。

ここでいう個性とは、人の内面や外面、つまり価値観、文化、宗教、性格、経験、性的指向、性自認、人種、民族、国籍、言語、性別、年齢、障がい、健康、家族、社会的地位、学歴、職歴等のあらゆる違いを指します。

Inclusion(インクルージョン、包括性)

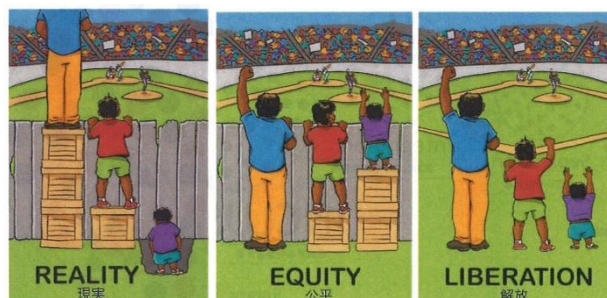
一人ひとりが個性を発揮し、仲間はずれにしないことであり、積極的に組織として活かし合うことです。

それは目指す方向に向けて貢献したいと願う一人ひとりが主体的に参加し、言うべきことを言い合える状態です。その結果、私たちはより高い価値を生み出すことができます。

Equity(エクイティ、公平性)

人々の一人ひとりに対する機会の提供の公平性を追求することです。

それは一人ひとりの個性に応じて、誰もが情報やツール、仕組みなどを活用して挑戦する機会を得られるように支援し、公正に処遇する場を実現することです。



◆クラブ協議会

13:40~14:30



各委員長より今期の活動についての報告
地区スタッフ片岡氏よりニコボックスの原資が一般会計に組み入れず、奉仕事業費のみに使用されていることは特記すべきことと評価をいただきました。



- | | |
|----------|-------|
| 第3回理事役員会 | 9月13日 |
|----------|-------|
- 【承認報告事項】
1. 「青森県大雨災害(2830地区/青森)」義捐金について
@1,000円×28(会員数) 半端な数字の為3万円の支援金を、特別基金積立金(ニコ)より支出する。
 2. ロータリー希望の風奨学金への支援協力について
例年通り@1,000円×28(会員数) 28,000円支援金として送金。会員へは一人1,000円を特別徴収金として下期会費にて徴収。
 3. 補助金事業/社会奉仕事業「慈友学園の子どもたちとのスポーツイベント」11月8日(火)⇒6日(日)へ例会変更 10月初旬に会員各位ご案内予定
慈友学園の子どもたちとのボウリング大会、学園の調理場で浜木綿さんの指導の下、子どもたちと一緒に肉まん作り体験。



10月は米山月間です



ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識

☆ロータリー米山記念奨学会とは
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、日本のロータリーが共同で運営する奨学財団であり、財源は主に会員の寄付で成り立っています。日本独自の事業ですが、国際ロータリー(RI)からも国内全34地区の多地区合同活動として認められています。1967年に財団法人設立、2012年1月には公益財団法人に移行しました。

☆外国人留学生を支援
事業開始から一貫して、日本の大学、大学院などで学ぶ外国人留学生を対象にしています。2022 学年度(4~3月)の全国の奨学生数は、外国人留学生を対象とした民間の奨学金では国内最大規模となる898人です。これまでに累計で、世界129の国と地域からの留学生2万2,875人を支援しています(2022年7月1日現在)。

☆始まりは世界平和への思い
事業の始まりは1952年、東京ロータリークラブ(RC)の当時の会長、古澤文作氏によってつくられた、海外、特にアジア諸国から優秀な学生を日本へ招き、奨学支援する「米山基金」の構想にさかのぼります。

“日本のロータリーの父”と呼ばれ、若い人たちへの援助にも力を注いだ米山梅吉氏(1868~1946)。この事業は、氏の生前の功績をたたえて名付けられました。タイから初めて奨学生を迎えたのは2年後の1954年。以降は、海外からの招聘ではなく、在日留学生への支援に方針を変え、東京RCの単独事業から全国の地区に拡大・発展しました。留学生数の増加に伴い、ロータリー所在国に限らず世界に門戸を開くなど、時代とともに変化しながらも、ロータリアンと外国人留学生との交流を通じて国際親善と世界の平和に寄与する、という事業の目的を今日まで貫いています。

☆「ロータリーの友」8月・9月号に詳しく掲載されておりますのでご覧ください

ニコボックス

【9月13日】
池森由幸ガバナー補佐
足立一郎分区幹事
本日はよろしくお願ひいたします
山田典廣地区副幹事
片岡憲明地区スタッフ
よろしくお願ひいたします

足立 一郎	朝倉 寿宜	福井 浩道
長谷川 亨	林 永芳	池森 由幸
伊藤 健文	樫尾 富二	加藤 重雄
河合 隆史	柵木 充明	松岡多加倫
宮尾 紘司	太田 和孝	大谷 恩
笹野 義春	重見 有美	鈴木 聖三
東原相次郎	舎人 経昭	山村 雅美
吉田 玄		

池森ガバナー補佐、本日はよろしくお願ひいたします

26件計 86,000円

【9月6日】
松崎 美都子様(守山RC)
守山RCの松崎美都子です。いつもお世話になりありがとうございます。今日は東急ホテル35周年の記念イベントにご一緒できましたらと、ご参加させていただきました。

小林 英毅
本日は囲碁会です

加藤 重雄	会員誕生日お祝い	
柵木 充明	会員誕生日お祝い	
	結婚記念日お祝い	
伊藤 健文	ご夫人誕生日お祝い	
鈴木 聖三	ご夫人誕生日お祝い	
樫尾 富二	結婚記念日お祝い	
笹野 義春	結婚記念日お祝い	
谷口 優	結婚記念日お祝い	
朝倉 寿宜	福井 浩道	長谷川 亨
林 永芳	河合 隆史	松岡多加倫
太田 和孝	大谷 恩	東原相次郎
舎人 経昭	山村 雅美	

20件計 125,000円

次回例会： 2022年10月4日(火) 12:30	名古屋東急ホテル4階 栄の間
クラブフォーラム	